

「第39回全日本バウンドテニス選手権大会」

【実施要項】

1. 開催日： 2022年1月21日（金） ダブルスの部
2022年1月22日（土） シングルの部
2. 会場： 東京体育館 メインアリーナ
3. 主催： 一般財団法人日本バウンドテニス協会
4. 主管： 東京都バウンドテニス協会
5. 後援： スポーツ庁（予定）
東京都（予定）
公益財団法人日本スポーツ協会（予定）
公益社団法人全国スポーツ推進委員連合（予定）
全国都道府県教育委員会連合会（予定）
6. 協賛： 株式会社ヤクルト本社
ヤクルト商事株式会社
7. 協力： 大塚ターフテック株式会社（予定）
ナガセケンコー株式会社（予定）
東京ヤクルト販売株式会社（予定）

8. 大会日程

1月 21日(金)			1月 22日(土)		
受付	開会式	終了式	受付	開始式	閉会式
10:30	11:15	17:30	8:30	8:50	18:30

9. 競技種目

- | | | | | |
|-----|-------|------------|---------|-----|
| (1) | フリーの部 | 男子・女子シングルス | (16才以上) | 2種目 |
| (2) | フリーの部 | 男子・女子ダブルス | (16才以上) | 2種目 |
| (3) | ミドルの部 | 男子・女子シングルス | (45才以上) | 2種目 |
| (4) | ミドルの部 | 男子・女子ダブルス | (45才以上) | 2種目 |
| (5) | シニアの部 | 男子・女子シングルス | (60才以上) | 2種目 |
| (6) | シニアの部 | 男子・女子ダブルス | (60才以上) | 2種目 |

※年齢は、2021年4月1日現在の満年齢をもって定める。

10. 参加要項

- (1) 各都道府県の代表参加選手枠は下記の表のとおりとする。

ダブルスの部（組）						シングルの部（人）					
男子			女子			男子			女子		
フリー	ミドル	シニア	フリー	ミドル	シニア	フリー	ミドル	シニア	フリー	ミドル	シニア
1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2

- (2) 第37回全日本選手権大会における第3位以上の入賞者は、大会実行委員会の推薦により、上記代表枠外で参加できる。但し、出場種目は前回の入賞種目に限る。
- (3) 2020年度のブロック選手権大会の各種目に優勝した者は、大会実行委員会の推薦により上記代表枠外で参加できる。
 なお、2020年度ブロック選手権大会が中止のブロックは、直近のブロック選手権大会優勝者に推薦出場権を与える。
 但し、① ブロック選手権大会の優勝者が前年度の全日本選手権大会に入賞し、既に出場権を保持している場合に限り、次順の選手（準優勝者）が当該大会へ出場権を得ることができる。
 ② 優勝者、準優勝者共に出場権を保持している場合においては、更に次順の選手（3位入賞者）が出場権を得ることができ、以下同様な扱いとする。
 ③ いずれの場合も出場種目はブロック大会の入賞種目に限る。
- (4) 2021年10月18日（月）（申込み締切日）以降の、登録選手の変更は認めない。
- (5) 大会役員および運営委員の正副委員長は、本大会に選手として出場できない。

11. 競技方法

試合は、競技規則（2021年4月1日現在）によるほか、次の事項により実施する。

- (1) 試合は全種目トーナメント方式で行い、シニアの部は7ゲームマッチとする。
- (2) 出場選手は直前の試合が終了した時点で速やかにコートに出場すること。その時点から5分経過しても出場しない選手は棄権とみなすことがある。
- (3) 試合中の選手が身体の故障により試合を中断した場合は、同一試合1回限り、5分以内のタイムを認める。ただし、再度の故障による試合中断は、審判委員長と大会委員長が協議の上裁定する。
- (4) シングルス競技はシニアの部を除き「促進ルール」を適用して実施する。
 ① シングルスゲームにおいて、試合開始後20分経過しても第3ゲームが終了していないとき、もしくは40分経過しても第6ゲームが終了していないときは、次のゲーム開始時点から促進ルールを適用する。
 （ただし、身体上の故障による中断時間は除く。）
 ② 促進ルールが適用されたときは、各ゲームの第1ポイントのサーバーは当該ゲームで本来サービスすべきプレーヤーとし、第2ポイントと第3ポイントは第1ポイントのレシーバーがサービスを行う。以降、奇数ポイントを終わるごとにサーバーを交替する。
 ③ 各ポイントは、レシーバーが10本の有効な返球ができた場合はレシーバー側の得点とする。
 ④ その他はタイブレークゲームを含めて通常の競技規則通りとする。
 ⑤ 一旦促進ルールが適用されたら、その後は試合終了まで促進ルールで行う。

12. 競技用具

- (1) コートは人工芝コートを使用する。
 (2) 用具は全て「一般財団法人日本バウンドテニス協会」が公認したものとする。

13. 参加資格

各都道府県協会にて推薦された、公認審判員資格以上を有する者。

14. 参加料

シングルス	4,000円	(選手1名につき)
ダブルス	8,000円	(各1組につき)

但し、申込終了後は欠場しても返却しません。

15. 申込方法

参加選手の申込みは、別添申込書に必要事項を記入の上、2021年10月18日(月)迄に大会実行委員会宛に送付し、参加料を下記口座に振り込むこと。

(1) 送付先

〒105-0022 東京都港区海岸1丁目10番30号
一般財団法人日本バウンドテニス協会 大会実行委員会宛

(2) 振込先(専用口座)

■芝信用金庫への振込み	
銀行名	芝信用金庫 本店営業部
種別	普通
口座番号	0072023
名義	一般財団法人日本バウンドテニス協会

16. 組合せ

- (1) 申込締め切り後、大会実行委員会において、所定日に抽選で決める。
- (2) 前大会(第37回大会)の各種目優勝～第4位、および各ブロック代表選手をシード対象とする。

17. 表彰

- (1) 各種目優勝～第3位まで、それぞれメダル(金、銀、銅)並びに記念品を授与する。

18. 参加上の注意

- (1) 参加選手は、別紙「第39回全日本バウンドテニス選手権大会出場に当たっての留意事項」を確認の上、新型コロナウイルス感染防止対策に協力すること。
- (2) 参加選手は、大会当日受付に、「健康状態申告書」を提出すること。
なお、当日発熱(37.5°以上)があった場合は出場および入館を認めない。
- (3) 競技上の事故については、主催者は応急処置のみ行い、主催者が加入する傷害保険の範囲内での補償をする。
- (4) 参加選手および観戦者は、フェアプレイ精神を尊重し、コーチング、審判への暴言、中傷は厳に慎むこと。
- (5) 参加選手は、全日本選手権大会にふさわしいスポーツウエアで出場すること。
(街着Tシャツの着用や、タオル等でのバンダナ代用についてはご遠慮ください。)

以上



スポーツ振興基金
独立行政法人日本スポーツ振興センター

この大会はスポーツ振興基金の助成を受けています。